

2018年6月27日

バーチャル 3D サラウンド技術に対応した、ワンボディのスタイリッシュなサウンドバーを新発売 ヤマハ フロントサラウンドシステム 『YAS-108』

ヤマハ株式会社は、サラウンドシステム「YAS シリーズ」の新モデルとして、バーチャル 3D サラウンド技術「DTS Virtual:X」や 4K・HDR 映像伝送に対応した、ワンボディのスタイリッシュなフロントサラウンドシステム『YAS-108』を、7月上旬より全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	希望小売価格	当初月産予定台数	発売時期
フロントサラウンドシステム	YAS-108	(B)ブラック	オープン価格	21,000 台	7月上旬

<製品の概要>

今回発売する『YAS-108』は、サブウーファー内蔵のスリムなワンボディで、薄型テレビの前に手軽に置いて、テレビ番組・映画などを迫力ある音質で再生できるフロントサラウンドシステムです。前方・左右・後方に加え、高さ方向の音場も再現するバーチャル3Dサラウンド技術「DTS Virtual:X」に対応し、映像に音声が一体化することで、映画や音楽への没入感をより一層楽しめます。4K/60p^{*1}映像伝送やHDR映像伝送、HDCP2.2^{*2}に対応したHDMI端子も装備し、テレビ放送だけでなくUltra HD ブルーレイなどの高画質なコンテンツを臨場感あふれる音場で視聴できます。また、2台のBluetooth[®]機器を同時に接続するマルチポイント接続^{*3}にも対応し、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末から音楽コンテンツのワイヤレス再生や、専用アプリ^{*4}を使用した快適な本体操作が可能です。薄型テレビやインテリアにマッチするスタイリッシュなデザインと、設置性に優れた本体サイズを採用し、簡単にテレビの音声を3Dサラウンドで楽しむことができます。

*1 4K(4,096×2,160 画素)の解像度を持つ映像を、1秒間に60コマで表示すること。

*2 4K映像伝送に対応した最新のデジタル著作権保護技術。

*3 Bluetooth[®]機器2台まで同時接続が可能。同時再生はできず、再生中のBluetooth[®]機器で再生を停止すると、もう1台の機器で再生を開始。

*4 専用アプリ「HOME THEATER CONTROLLER」のアップデートにて対応(2018年8月予定)。



<YAS-108 主な特長>

1. バーチャル 3D サラウンド技術「DTS Virtual:X」に対応し、高さ方向のバーチャル音場も実現

バーチャル 3D サラウンド技術「DTS Virtual:X」に対応し、前方・左右・後方に加え、高さ方向の音場もバーチャルで再現する 3D サラウンドモードを搭載しています。これにより、映像と音声との一体感が向上し、前後・左右の広がりに加え、上方から包まれるような音の広がりが感じられるようになることで、映像・音楽の世界への没入感が向上します。また、専用アプリ「HOME THEATER CONTROLLER*1」を使用すれば、3D サラウンド再生時や 5.1ch バーチャルサラウンド再生時に 5 種類(映画/テレビ番組/音楽/スポーツ/ゲーム)のサラウンドプログラムを選択でき、コンテンツに合わせた最適な音場で視聴できます。

スピーカーユニットは、真円形で優れた音質を実現する 5.5cm フルレンジ L/R スピーカー、7.5cm 内蔵サブウーファー、2.5cm ツイーターによる 3 ユニット構成をそれぞれ左右に搭載しています。実用最大出力計 120W(非同時駆動)のハイパワーアンプを内蔵するとともに、高効率のバスレフポートも装備し、スリムなワンボディでありながらクリアで迫力のあるサラウンドを実現しています。さらに、外部サブウーファーを追加できる端子を装備するとともに、不足しがちな低音を増強する機能「バスエクステンション」による豊かでパワフルな重低音再生も可能です。

*1 iOS 版は App Store から、Android 版は Google Play から無償ダウンロードしてご利用いただけます(2018 年 8 月対応予定)。



「DTS Virtual:X」バーチャルサラウンド再生概念図



スピーカーユニット構成

2. HDR・4K/60p パススルーなどに対応した HDMI 端子や、快適に使える便利な機能を搭載

Ultra HD ブルーレイ規格で規定された HDR 映像や 4K/60p 4:4:4 映像信号のパススルー、HDCP2.2 に対応した 1 入力/1 出力の HDMI 端子を装備し、HDMI ケーブル 1 本でテレビ音声を伝送できるオーディオリターンチャンネル(ARC)*2 にも対応しています。さらに、HDMI 接続中の対応テレビ・レコーダーと連動して、本機の電源オン/オフ・音量調整・入力切替などが可能な HDMI コントロール機能(リンク機能)*3 も搭載しています。その他に、人の声と背景音を判別して人の声を強調し、セリフやナレーションを格段に聴き取りやすくする「クリアボイス」を搭載するなど、簡単にテレビの音声を臨場感あふれるサラウンドで楽しむことができます。

*2 オーディオリターンチャンネル(ARC)対応テレビが必要です。

*3 対応機種などの詳細は、当社製品サイト(https://jp.yamaha.com/products/contents/audio_visual/connect/hdmi_cec/)でご確認ください。



3. Bluetooth®機器からの音楽再生や専用アプリによる操作等ができ、マルチポイント接続にも対応

本機は Bluetooth®にも対応し、スマートフォンやタブレットなどの Bluetooth®対応機器内の音楽コンテンツを、手軽にワイヤレス操作で再生可能です。独自の音質改善技術「ミュージック・エンハンサー」により、スマートフォンなどからの圧縮音源を高音質で聴けるとともに、高音質音声コーデック AAC を搭載し、iPhone 等の音声をクリアな音で楽しめます。また、2 機種 of Bluetooth®対応端末を同時に本機と接続できる「マルチポイント接続」が可能で、音楽再生の切り替えが簡単に行えるほか、Bluetooth®スタンバイ機能にデフォルトで対応し、スタンバイから Bluetooth®接続することで本機が起動・再生します。さらに、専用アプリ「HOME THEATER CONTROLLER」をお手持ちのモバイル端末にインストールすることで、電源 ON/OFF、音量調整、入力切替のほか、ステレオ・サラウンド・3D サラウンドの切り替え、5 種類（映画／テレビ番組／音楽／スポーツ／ゲーム）の 3D サラウンドプログラムや 5.1ch バーチャルサラウンドプログラムの切り替えなども、画面上から行えます。



Bluetooth®接続でワイヤレス再生が可能



2機種のデバイスと同時接続できる「マルチポイント接続」が可能

4. スタイリッシュなデザインとスリムなフォルムで、優れた設置性を実現

『YAS-108』は、スタンドが低い薄型テレビの前に置いても画面を遮ることなく視聴できる、高さ 53mm のスリムなワンボディを実現しています。ボディの両サイドを半円形にした洗練されたフォルムと、ファブリックカバーを採用したスタイリッシュなデザインに仕上げています。また、ボタンはタッチセンサーを採用し、軽く触れるだけで電源や音量などの操作ができ、チャイルドロック機能も搭載しているので、幼いお子様による誤操作なども防ぎ安心して使用できます。さらに、シンプルな形状・ボタンは、テレビやインテリアにもマッチしやすく、ボディを薄くしたことで壁掛けでもすっきりと設置できます。壁掛け設置時には、内部センサーが自動で最適な音に設定して、テレビ前置き設置時と変わらないサラウンドが楽しめます。



設置イメージ



テレビ前置き設置時



壁掛け設置時

<YAS-108 主な仕様>

アンプ部	実用最大出力 (JEITA)	フロント L/R 30W×2、サブウーファー 60W (非同時駆動)
スピーカー部	型式	フロント L/R 密閉型、サブウーファー バスレフ型
	ユニット	フロント L/R 5.5cm コーン非防磁型×2 ツイーター L/R 2.5cm ドーム防磁型×2 サブウーファー 7.5cm コーン非防磁型×2
入力端子	HDMI	1 系統 (4K リピート、HDCP2.2 に対応)
	音声	2 系統 (光デジタル 1、3.5mm ステレオミニ 1)
出力端子	HDMI	1 系統 (HDCP2.2、ARC に対応)
	音声	1 系統 (外部サブウーファー出力)
その他の端子	USB (アップデート専用)	1 系統 (USB)
デコーダー機能		PCM (5.1ch まで)、ドルビーデジタル、ドルビープロロジック II、 DTS、MPEG2 AAC (5.1ch まで)
無線機能	無線入力	1 系統 (Bluetooth)
Bluetooth	バージョン	Ver.5.0
	対応プロファイル	A2DP
	対応コーデック	SBC、MPEG4 AAC
	Bluetooth クラス	Bluetooth Class2
	最大通信距離	約 10m (障害物が無いこと)
	対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式
消費電力		27W
待機消費電力		0.3W (HDMI コントロールオフ時) 1.2W (HDMI コントロールオン時)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)		890W×53H×131Dmm (テレビ前置き設置時) 890W×131H×62Dmm (壁掛け設置時スピーカー含む)
質量		3.2kg
付属品		リモコン (リチウムボタン電池セット済み)、電源コード、光ケーブル (1.5m) 1 本、 壁掛け取付用テンプレート、スピーカー 2 個、取扱説明書

<YAS-108 主な機能>

視聴モード	ステレオモード / サラウンドモード / 3D サラウンドモード
サラウンドモード	5*1 (映画 / テレビ番組 / 音楽 / スポーツ / ゲーム)
その他の機能	バスエクステンション、ミュージック・エンハンサー (Bluetooth®受信時)、クリアボイス、 自動スタンバイ機能、Bluetooth®スタンバイ機能、副音声切替 (モノラル音声多重信号入力時)、 マルチポイント接続 (Bluetooth®受信時)
オプションアプリ	HOME THEATER CONTROLLER*2

*1 専用アプリ「HOME THEATER CONTROLLER」使用時のみ選択が可能です (2018 年 8 月 対応予定)。

*2 専用アプリ「HOME THEATER CONTROLLER」のアップデートにて対応 (2018 年 8 月 予定)。



ヤマハ フロントサラウンドシステム 『YAS-108』

オープン価格

【製品情報】 https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/sound_bar/yas-108/index.html

※文中の商品名・社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。

<この件に関するお問い合わせ先>

■報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ

担当：佐藤、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/
(取材申し込みや画像ダウンロードが可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)